令和6年度
播磨町　認知症地域支援推進員活動報告

1　**認知症地域支援推進員**　　1名

2　**認知症地域支援推進員の役割**

・認知症の人やその家族への支援体制の充実

・認知症サポーター養成講座の普及

・認知症カフェの内容充実

・認知症初期集中支援チームとの連携

・チームオレンジの活躍促進

報告者氏名：　保険課地域包括ケア係　坂本
認知症地域支援推進員　森

播磨町　認知症施策全体図

指　　針	具体的な取り組み
普及・啓発	・認知症啓発映画会上映会の開催 ・認知症サポーター養成講座 ・キャラバンメイト連絡会の開催 ・図書館で認知症コーナーを設置 ・オレンジガーデニングプロジェクト
認知症の早期対応の推進	・もの忘れ健診の実施 ・物忘れ相談プログラム（タブレット）の公的施設への設置 ・認知症ケアパスの普及 ・認知症初期集中支援チームの設置
認知症の人や家族への支援	・認知症地域支援推進員の配置 ・認知症カフェの充実 ・認知症家族会の実施 ・介護従事者等の認知症対応力向上研修
認知症高齢者等の見守り体制の充実	・高齢者等の見守り・SOSネットワークの普及、強化 ・あんしんキーホルダーの配布
認知症の人やその家族の視点の重視	・認知症地域支援推進員活動の推進 ・本人ミーティングの実施

標題　播磨町における認知症啓発活動についての報告

認知症に関する普及啓発イベント

(C)2022「オレンジ・ランプ」製作委員会

【認知症啓発映画上映会】

認知症啓発月間である9月に、地域の方に認知症に関心を持って頂くための、認知症啓発映画上映会を実施いたしました。今回は若年性認知症を題材にした作品でしたが、たくさんの申し込みがあり、当日は104名の方に来場して頂けました。また、来年度も映画上映会の開催を予定しております。

認知症に関する普及啓発イベント

【オレンジガーデニングプロジェクト】

認知症の啓発カラーであるオレンジにちなんで、マリーゴールドの種や苗を配り、地域でオレンジ色の花を咲かせる活動を行いました。
認知症啓発月間の9月には、皆さんが育ててくれたオレンジ色の花の写真を、認知症映画上映会の会場や、しあわせセンター1階で展示をさせて頂きました。
来年度も実施予定で、さらに活動が広がることで、認知症に関心を持って頂けるように取り組みます。

播磨町役場

播磨保育園

西条堂

しあわせセンターでの写真展示

コープ播磨

認知症サポーター養成事業

地域の方や民生委員の方にも
積極的に受講して頂きました。

対象者	人数
町民向け	173名

認知症カフェでの認知症サポーター養成講座の様子

播磨町では、地域住民への認知症に関する正しい知識の普及啓発を図るために定期的に認知症サポーター養成講座を開催しています。今年度は認知症カフェに出向き、講座を開催するなど積極的に受講を促しました。

播磨町内の学校の生徒を対象とした認知症サポーター養成講座の受講者数

対象者	人数
小学生	220名
中学生	344名
高校生	157名
合計	721名

中学校での認知症サポータ養成講座の様子

播磨町では小学生の時から認知症サポーター養成講座を受講して頂き、中学校・高校でも生徒のみなさんに講座の受講をして頂いています。子どもの頃から認知症について学ぶ事で、認知症の方に対して偏見を持たず、やさしい対応ができる様に取り組んでいます。今年も播磨町内の小学校・中学校・高校で、認知症サポーター養成講座を開催することができました。

認知症カフェに参加して頂くための工夫

播磨町では現在7カ所で認知症カフェを開催しています。
地域でも定着しつつある認知症カフェですが、参加者を募るために、様々なイベントやミニ講話を開催し、参加しやすい環境を整えてみました。
また、LINEやインスタグラムなどにもカフェの様子をあげて周知もしました。
今後は認知症当事者の参加を促すことが出来るように、イベントやアナウンス方法を工夫していきたいと思います。

薬剤師による『認知症と薬の話』についてのミニ講話を開催（野添カフェ）

ボランティアによるコンサート開催（あっぷるカフェ）

『難聴と認知症』についてのミニ講話を開催（ひだまりカフェ）

認知症家族の方の思いを聞かせて頂く（認知症家族の会）

認知症カフェの効果と課題

認知症カフェについては、開催場所を増やしたことにより、町内の色々な地域の方に参加を促す事ができ、今までよりも多くの方に参加をして頂ける様になり、認知症の啓発活動も広く行える様になった。
しかし、認知症当事者の参加が少ない状況であるので、今後は認知症カフェの内容や地域へのアナウンス方法に工夫を行い、認知症当事者の方でも参加がしやすい環境を整えたい。

令和6年度　認知症カフェ参加者（延人数）	内認知症当事者
1028名	100名

令和6年度　認知症カフェ参加者（実人数）	内認知症当事者
221名	17名

※7カ所の認知症カフェの数値

• 最後に・・・

今年度は、今まで続けてきた活動を更に定着する事に注力し、認知症の啓発活動に励んできました。オレンジカフェやオレンジガーデニングプロジェクトも少しずつではありますが、地域に定着しつつあり、認知症についての関心も持って頂けるようになってきました。今後も認知症啓発活動を積極的に行い、認知症の方が地域の一員として共にいきいきと暮らしていけるまちづくりを目指したいと思います。